



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「わかち合いは微笑みをもって」 “Share with a smile”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「より良き奉仕のために共に働こう」 “Working together to serve better”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！-わかち合いは微笑みをもって-」 “Enjoy Y's life with Consideration! - Share with a smile-”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」
金沢犀川クラブ会長主題	「地球的に考え、足元で行動しよう」 “Think globally and act locally”
会長:平口哲夫 副会長:三谷信三 書記:北肇夫 会計:高木啓一 直前会長:川村孝治	

**今月の聖句:**わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから預言の賜物を受けていれば、信仰に応じて預言し、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。

ローマ人への手紙 12. 6-8

## 2008年9月強調月間

### Menette

メネット同士の親睦を深めるとともに、ワイズの一員としてメネットも積極的に例会に参加しましょう

メネットを中心にメネットも楽しく参加できる例会を企画しましょう 田上 かつみ メネット事業主任

<p>☆☆☆ 9月第一例会案内☆☆☆</p> <p>日 時 : 9月11日(木) 19:00~21:00 場 所 : 兼六城下町2階「芳春の間」 金沢市兼六町2-5 TEL 076-210-8111 会 費 : 2,500円 (メンバー不要) *** プログラム ***</p> <p>司 会 : 作田 君 開会・点鐘 : 平口会長 ワイズソング : 一 同 今月の聖句 : 司 会 者 ハッピーバースデイ : 平口会長 ゲストスピーカー紹介 : 平口会長 食前の感謝 : 三谷 君</p> <p>—— 会 食 ——</p> <p>卓 話 「堤防が危ない! 浅野川洪水から見えてくるもの」: ナギの会代表 渡辺 寛 氏 事業委員報告 : 各 委 員 ニコニコタイム : 澤瀬 君 閉会・点鐘 : 平口会長</p>	<p>☆☆☆ 8月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会] 日 時 : 8月14日(木) 19:00~21:00 場 所 : 兼六城下町2階「時雨の間」 出席者: 田向洋氏(卓話者)、北君、澤瀬君、高木君、平口君、三谷君、三谷メネット、瀬村清氏</p> <p>[第二例会] 日 時 : 8月28日(木) 19:00~22:00 場 所 : 金沢 YMCA 出席者: 川村君、北君、作田君、澤瀬君、高木君、平口君、三谷君</p> <p><b>今月のハッピーバースデイ</b> 作田君 9月29日、作田メネット 9月25日 <b>9月の当番</b> 司会: 作田君、準備: 高木君 * 使用済み切手をご持参ください。 <b>中部部会</b>: 9月13日(土)、名古屋中央教会にて。 出席予定者 北君、澤瀬君、平口君、三谷君。 <b>京都部会</b>: 9月14日(日)、京都グランドホテル。 出席予定者 三谷君。</p>
--	--

当クラブ	8月出席者	8月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 5名	100%	前年度繰越 1,390g	8月分 6,500円
広義会員 0名	メネット 1名		8月分切手 0g	
	スピーカー 1名	メイキャップ 2名	今年度累計切手 0g	
	ゲスト 0名		現金 0円	
合計 7名	7名	100%	合計 1,390g	累計 8,500円

## 8月第一例会卓話“クリスト教徒が学問と科学を生んだ”を聴いて

澤瀬 諭



(卓話中の田向 洋 氏)

卓話をしてくださった田向 洋 氏は、現役を退かれてから12年間アメリカで生活をされ、その間ヨーロッパにもたびたび足をはこび「学問」の研究をされた。学問の起源は「基督教の聖書」にあり、教会や修道院の僧侶が中心になって学問を推し進めたとのことである。

「人間は生涯勉強」というがなかなかできるものではない。氏の卓話を拝聴して、目的を持った人の「生き方」を学び、自身の不勉強さを認識したひとときでした。

【卓話要旨】物資不足の太平洋戦争を経験し、戦後の経済発展のまっただ中に職を奉じ、今は情報の時代という中で思いもよらぬ科学技術の恩恵に浴して老後を楽しんでいる。特に、飛行機・自動車・パソコンという三種の神器の世話にならない日はない。これらの発明品は、すべて欧米人によって考え出されたものである。なぜ、欧米人はかくも多くの発明をなして人類に恩恵をもたらすことができたのであろうか。なぜなら、彼らは“クリスト教徒”であるから。“クリスト教徒”がバイブルの研究を始めたことが学問の発達につながり、やがて大学が生まれてくる。大学でおおいに学問が発達し、近代科学と近代社会への道が開かれた。これらはすべて敬虔な“クリスト教徒”の努力の結果である。

【田向 洋 氏プロフィール】1930 年生まれ。1951 年金沢高等師範学校英語科卒、1962 年金沢工業高等専門学校勤務、1995 年同校退職。1995～2007 年アメリカ在住。この間に学問の発達における“クリスト教”の役割について興味を持ち、現在にいたる。

### ファンド事業委員長として

澤瀬 諭

ご承知のように、ファンド事業は全ワイズメンの協力によって集められる資金であります。この資金が少しでも国際貢献に役立つように、なかでもBFは地味な作業ではありますが、メンバーの日々の心がけで目標を達成したいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。

BF(Brotherhood Fund)：国際役員やBF代表が公式行事に参加する旅費などの資金源となります。

## ワイズメン国際憲法のモットーについて(その2)

平口 哲夫

ブリテン2007年3月号で、ワイズメン国際憲法のモットー「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」(To acknowledge the duty that accompanies every right)について素朴な疑問を呈しておきました。その後、『ワイズ必携—LTの為に副読本—』(ワイズメンズクラブ国際協会西日本区, 2001)収録の「THE INDUCTION CHARTER は語りつづけています」(鈴木功男)に上記のモットーが取り上げられていることに気づきました。

それによると、このモットーは、ポール・アレキサンダーが1922年初の国際憲法草案の段階から入れていたもので、頻繁に見聞されてはいるものの、その意味が実際にどのように受け継がれ生かされているかは、はっきりしないとのことでした。

鈴木氏は、「権利」という言葉を「自由」に置き換えて話しを進め、話し合いの場で主張が価値をもつにはその裏づけとなる根拠が必要であり、それが「義務」と呼ばれるものだとして述べておられます。しかし、「自由」と対をなすのは「義務」というより「責任」ではないかと、私は思います。実際、主張の根拠を示す責任は、一般に「説明責任」と呼ばれています。

自由には責任が伴わなければいけないのです。

### “金沢わいわい寄席 2008” 第2回実行委員会報告

Yサ・ユース事業委員長 北 肇夫

2008年10月開催「第6回金沢わいわい寄席」の第2回実行委員会が、去る8月30日(土)19:00から金沢YMCA集会室で開かれました。出席者は、朝倉(金沢YMCA)、伊藤・数沢・澁谷(金沢クラブ)、平口・北(金沢犀川クラブ)の5名です。

前回の議事録確認のあと、チケットとチラシの配布が行われました。チケットの配布枚数は、昨年の売上げ実績枚数とほぼ同様、金沢YMCA50枚、金沢クラブ100枚、金沢犀川クラブ100枚です。完売を目指してご協力をお願いいたします。

なお、チケットとチラシの配布は9月第一例会を予定していますが、お急ぎの方にはお届けいたします。

### “ながまち ふれあいフェスティバル 2008” 第2回青団連理事会報告

Yサ・ユース事業委員長 北 肇夫

金沢市青少年団体連絡協議会(青団連)の第2回理事会が、去る8月29日(金)18:30から金沢市中央公民館長町館で開かれました。“ながまち ふれあいフェスティバル 2008(仮称)”の開催概要は、つぎのとおりです。

日 時:2008年11月23日(日・祝)10:00～15:00

場 所:金沢市中央公民館長町館および長町緑地

金沢YMCAや各ワイズメンズクラブを一般市民へ広報する場としておおいに活用したいと思います。みなさんのご協力・ご支援をお願いいたします。

金沢YMCAのホームページ

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>